

平成12年度雑草防除基準に採用した水稻除草剤

水稻用除草剤「クサトリエースHジャンボ」・「オーテフロアブル」・「リボルバー1キ口粒剤」(一発処理剤)、「クリンチャージャンボ」(中期剤)が平成12年度雑草防除基準に採用された。

これらの除草剤の使用方法和除草効果について紹介する。

表1 新除草剤一覧

区分	除草剤名	使用時期	使用量 (/10a)	処理方法
初期一発処理剤	クサトリエースHジャンボ	移植後 5~10日(ノビエ1.5葉まで)	30g×10個(300g)	湛水散布
初・中期一発処理剤	オーテフロアブル	移植後 7~12日(ノビエ2.0葉まで)	500ml	原液湛水散布
	リボルバー1キ口粒剤	移植後 7~15日(ノビエ2.5葉まで)	1kg	湛水散布
中期剤	クリンチャージャンボ	移植後 25~30日(ノビエ4.0葉まで)	50g×30個(1.5kg)	湛水兼土壌処理

表2 除草効果一覧

除草剤名	残効 (日)	一年生雑草			多年生雑草							特記事項							
		ノビエ	タマガヤツリ	その他 広葉	マツ	ホ	タ	ヘラオ	ミズガ	表層	ク		オ	モ					
					バ	イ	ル	イ	モ	ダ	カ	ヤツリ	剥離	グ	ワ	イ	ダ	カ	
クサトリエースH ジャンボ	35												-	-	-				セリにも卓効
		1.5L																	
オーテフロアブル	35																		セリにも卓効
		2.0L																	
リボルバー1キ口粒剤	40																		セリにも卓効
		2.5L																	
クリンチャージャンボ	-		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	ノビエのみに 効果
		4.0L																	

凡例 著効、 効果極大、 効果大、 ×効果なし、 - 未確認

新しい除草剤の特徴

クサトリエースHジャンボ(初期一発処理剤)

散布適期幅はノビエ1.5葉まで。畦畔からの散布が可能であり、フロアブル剤より散布が省力的。

オーテフロアブル(初・中期一発処理剤)

散布適期幅はノビエ2.0葉まで。短辺30m以下の水田では畦畔からの散布が可能であり、省力的。

リボルバー1キ口粒剤(初・中期一発剤)

散布適期幅はノビエ2.5葉まで。表層剥離に対しては発生始まで効果が高い。

クリンチャージャンボ(中期剤)

散布適期幅はノビエ4.0葉まで。ノビエ以外の草種には効果がない。